

桂川・相模川流域協議会 さがみ地域協議会事業

“水ガキ養成講座 in 神川橋下流” 報告

桂川・相模川流域協議会市民会員 中門 吉松



1. 日時：平成 27 年 8 月 22 日（土）10:00～15:00
2. 場所：相模川神川橋下流の河原
3. 主催：桂川・相模川流域協議会さがみ地域協議会、馬入水辺の楽校の会
【協力】相模川湘南地域協議会、相模川キャンプインシンポジウム、
神奈川ウォーターネットワーク、内水面試験場
4. 参加者：さがみ地域協議会公募 60 名（大人 25 名、子供 35 名）
馬入水辺の楽校の会 14 名（大人 7 名、子供 7 名） 合計 74 名
【スタッフ】さがみ地域協議会（7 名）、相模川湘南地域協議会（3 名）
馬入水辺の楽校の会（11 名） 講師（3 名） 合計 24 名
【講師】カヌー体験（岡田一慶さん、赤木亮さん）
魚とり&水生生物学習（諏訪部晶さん、小林義博さん、内水面・蓑宮敦さん）
参加者合計 98 名

5. 水ガキ養成講座内容 はじめに

平成 26 年流域シンポジウム 基調講演「夢枕獏さん・面白い川のおはなし」の
“野田知佑さんと四国の川”の中で獏さんが野田さんと話していると、「獏さん、
レッドデータブックに載せなければいけない生き物が日本にいるな」と。「何です
か」と聞いたら、「川ガキだよ」と言ったのですね。…（中略）…「川ガキ特区」
を作ろうということになって、去年（平成 25 年）から高知市の西に流れる仁淀川
に「川ガキ特区」ができたのです。…（中略）…むしろ四国よりは東京圏に近い
川にこそ、川ガキ特区のようなものができたらいいのではないかな。…（後略）

そこで今年度のさがみ地域協議会（岡田一慶代表）事業として、親子が水に触れ
て一緒に楽しむ「水ガキ養成講座」を馬入水辺の楽校の会と共催で企画した。

相模川をこよなく愛する“相模川キャンプインシンポジウム、神奈川ウォーター
ネットワーク、神奈川県水産技術センター 内水面試験場”の協力を得て実施した。

1) 会場

さがみ地域協議会の平成 27 年度事業として、当初は“相模川上流の上大島キャ
ンプ場”で計画したが、台風などによる河原の変化で会場を“相模川神川橋下流の
河原（カワラノギク保全・再生圃場あり）”に変更して実施した。

流れが速く、浅くて白く波立つ、相模川神川橋周辺、寒川取水堰下流は数少ない「鮎
の産卵場」であり、左岸側には伏流水によるワンドも形成されている。



鮎の産卵場



伏流水によるワンド

2) 準備～開会式

スタッフが現地集合（8:30）して、テント張り、カヌー組立、案内用の幟旗を相模線宮山駅や河原入口に設置して参加者を迎えた。

参加者が集まり 10:00 から開会、注意事項の説明、準備体操を行った。



JR 相模線宮山駅



休憩テント



魚とり講師紹介



カヌーの注意する岡田さん

参加した全員ライフジャケット着用（受付で名簿チェックで渡して着用する）



3) カヌー体験、魚取り&水生生物調査

それぞれの体験場所までは本流を移動しながらカヌーや水に慣れてもらう。



①魚取り & 水生生物調査



伏流水のワンドは水生生物や小魚のゆりかごとなっている。



②カヌー体験 ……いよいよ体験スタートです。



↑1時間もすると子供二人で…お母さんも余裕の笑顔↑



川岸に突っ込み動けなくなると“岡田講師”が脱出を助けます。

③午後からの自由体験



4) 魚取り & 水生生物調査結果

前半の部	後半の部
めだか (6)	スジエビ (2)
オイカワ (1)	クロイトトンボやご (1)
ニゴイ (3)	コオニヤンマやご (1)
ウシガエルおたまじゃくし (17)	コヤマトンボ (1)
テナガエビ (2)	ボラ (4)
キペリマメゲンゴロウ (6)	ギンガメアジ (4)
ヌマエビの仲間 (25)	ウシガエルおたまじゃくし (26)
コオニヤンマやご (5)	【記録】 魚取り & 水生生物担当: 小林義博さん 参考) ギンガメアジは成長すると90cmになる。 食用としても美味しい。
ギンガメアジ (3)	
モクズガニ (4)	
ベンケイガニ (2)	
アメンボ (7)	

5) 参加者の感想

…スタッフの浜辺さんが数名の参加者（保護者）から聞き取りした内容です。

- ・こんなに素晴らしいイベントをありがとうございます。是非会費を増額して今後も継続して下さい。
- ・本当にボランティアですか？ボランティアでこんなに素晴らしいイベントを開けるとは驚きました。
- ・相模川にこんなに良い場所があったことは知りませんでした。もっと情報を発信して下さい。
- ・安全管理が行き届いており、安心して遊ばせることができました。

*暑い陽射しにも関わらず熱中症も無く安全に実施され、相模川に親しむ「多くの水ガキ（+親）予備軍」が養成され、童心に戻り共に楽しんだ一日でした。

以上